



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2022.8.29)

三鷹市議会議員

野村 羊子

と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.151



8/8 8月臨時議会 補正予算(第3号)

◆プレミアム商品券事業; 4億7224万2千円

- ・30%のプレミアム商品券(デジタル)を発行。
- ・事前申込み制、希望者は一人1枚は購入できる。9月末に申込みはがき付チラシを全戸配布
- ・5000円で6500円使用できるカード型。
- ・店舗がスマホアプリでカードのQRコードを読み取り、金額入力などの操作。
- ・必要な店舗にはスマホをレンタルする。
- ・財源は 国のコロナ物価高騰交付金6544万7千円と、東京都の補助金1億8914万6千円、そして一般財源(市の負担)が2億1764万9千円。

◆コロナ医療機関支援; 1億984万5万円

- 1) 自宅療養者への医療支援 997万7千円。発熱等の症状がある人、PCR検査陽性者等に、医療機関の遠隔診療や往診を支援する。
- 2) PCR検査助成の延長 9986万8千円
医療機関が行うPCR検査を定額制から件数に応じた助成額し、2023年3月末まで延長。



賛成討論:軽症と言われていても実際に発熱や咳、だるさなどを抱えている人が、医療から放置されないような体制を作ることは重要である。

ワクチンを打ち続けると、「抗体依存性感染増強(ADE)」や、サイトカインストームなど免疫が暴走する現象が危惧される。コロナ感染した場合に、症状が複雑化していても、きちんとデータが取られていない。今後の検証に必要なことを三鷹市として残すことを求める。

プレミアム商品券については、前回の反省を踏まえた新たなシステムでの方式である。工夫をしていることは一定の評価をする。カード式で、事業者が決済行為を行うという今回の方式の検証が重要である。

また、30%のプレミアムをつけるために、3億円の税を投入する。三鷹市の一般財源は、2億を超える金額である。プレミアム商品券事業は、第1には商業振興である。同時に市民生活支援でもあるとする。市内の地域経済振興となったのか、どのような市民への生活支援になったのかについての検証を、事業終了後にしっかりすることを求め、本補正予算に賛成する。

◆2022年第3回定例会9月議会(予定)

- 9月1日(木)本会議(一般質問)
- 2日(金)本会議(一般質問)(野村登壇)
- 5日(月)本会議(一般質問・議案上程)
- 7日(水)議会運営委員会
- 8日(木)本会議(議案審議、決算代表質疑)(野村登壇)
- 9日(金)~14日(水)常任委員会
- 15日(木)~21日(水)決算委員会
- 22日(木)午前 外環特別委員会
- 22日(木)午後 調布飛行場特別委員会
- 26日(月)午前 駅前再開発・庁舎等特別委員会
- 26日(月)午後 天文台周辺まちづくり特別委員会
- 27日(火)議会運営委員会
- 30日(金)本会議(議案等採決)



◆8/4 総務委員会行政報告

- ・人権基本条例(仮称)、無作為抽出による市民ワークショップを実施予定。関連する審議会等と市民団体などにヒアリングを実施中。との報告に、前文に使うキーワードを出してもらおうと言いながら、実質的なヒアリングにはなっていない実態を指摘。工夫していくとの答弁。
- ・市民参加で共同のまちづくり協議会、中間報告会を開催。これから各部会で、市民向けワークショップ等を実施予定。チームによってはヒアリングを実施している。部会長等の男女比のバランスが悪いことを指摘。
- ・戦争体験動画の公開。語り手が特定の人になっていることを指摘。コロナで広げられないとの答弁。
- ・防災NPO設立に向けた取り組み。防災マルシェを9月に開催予定。防災訓練との差別化等を確認。

◆7/14 北野ハピネスセンター視察；三鷹市議会女性議員で視察。現状を様々伺った。

◆7/14 商工祭り自衛隊ブース設置中止要請・抗議提出；いのちが大事、共産党連名で市長に提出。市民団体は商工会長に提出。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

★8/16まちコエ全体会傍聴；会の中での情報共有のため、分科会ごとに現状報告。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

★6/30武本匡弘さん講演会「プロダイバーが語る海から見る気候危機」；海のプラスチック汚染の現状を豊富な写真で語る。

★7/16 困っている人に寄り添うための実践講座「居住支援について」；居住支援法人について実践している大嶽さんと吉田さんのお話を伺いました。



★7/17「続・三鷹の地形と外環トンネル」；稲積真哉芝浦工大教授のわかりやすいお話。

★7/18都立高入試英語スピーキングテスト問題市民学習会；問題山積みの今年度導入予定のテストについて、大津由起夫さんのお話。

★7/30シンポジウム「彼女たちのSOSを受け止めるためにー札幌市若年女性支援事業1年目を迎えて」。行政が関わっての繁華街でのアウトリーチを含め若年女性支援事業の報告。



★8/7「ダムにたよらない」治水」嘉田由紀子さん講演；歴史から説き起こし、今必要な治水事業を学ぶ。持続可能な自然との共生を考える。

★8/12財政研究会；2019～21年度決算比較とインボイスの影響。講師：澤井勝先生、其田研究員。自治体の決算カードを比較し検討しました。

★8/17福島汚染水問題政府交渉；福島原発震災情報連絡センター主催 汚染水副読本、世界で処理水と同じものは流していないと回答。

★8/20～21全国政策研究集会in静岡；基調講演は、リニア問題で静岡県職員、議会改革は三浦まりさん。第1分科会での議会改革は江藤俊昭さん。聞き応えがありました。

2021年いっしょの会収支報告書 2022/3/18都提出

収入			
前年繰越	1,187,502		
本年の収入	1,344,000		
		会費11人	11,000
		寄附	1,317,000
		その他事業費	16,000
I 収入総額	2,531,502		
経常経費			
経常経費合計	703,533	事務所費	703,533
政治活動費合計	740,480	組織活動費	451,290
		宣伝事業費	266,390
		その他事業費	16,000
		調査研究費	6,800
II 支出総額	1,444,013		
III 翌年への繰越額	1,087,489		

野村羊子議員報酬2021年5月～2022年4月		
収入		
報酬	9504000	月額55万+期末手当
旅費・目当	0	コロナ禍で中止
審議会等	30000	都市計画審議会
合計	9,534,000	
支出		
税	3,601,029	所得税、住民税
保険料	1,164,650	国保、保険料等
議員互助会	24,000	2000/月
積立(審議会報酬分)	29,082	源泉徴収差引後
活動費	447,214	研修、会費、交通
事務費	91,900	通信費、事務費
図書資料費	83,074	
交通費	83,125	公共交通機関等
いっしょの会特別金費	1,240,000	
ブラッシュアップ	635,289	医療費他
生活費	2,134,637	家賃他
合計	9,534,000	

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 151
 〒181-0013東京都三鷹市下連雀3-33-7-401
 Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425
 E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net
 Url: http://www.nomura-yoko.net
 ゆうちょ銀行:〇一九店(普)0335606



